

まちの家計簿を公表します

令和6年度 決算報告

●令和6年度の主要事業

○低所得世帯生活支援事業 …………… 1億4,294万円

エネルギー・食料品価格などの物価高騰による負担増を踏まえ、家計への影響が特に大きい低所得世帯の負担を軽減するため、住民税非課税世帯などに対し給付金を支給しました。

○松葉川コミュニティセンター整備事業 …… 2億4,227万円

老朽化した七里集会所および作屋就業改善センターの代替施設として、松葉川地区全体のコミュニティ活動を推進するため、防災機能を有した拠点となるコミュニティセンターを整備しました。

○農業支援住宅建設事業(米奥団地) ……… 1億7,300万円

地域農業の将来について、住民意識が高まるなか、後継者の確保にあたっては移住・定住者の住環境も充実させる必要があることから、定住住宅を整備しました。

○定額減税補足給付金事業

○小学校施設大規模改修事業

○ふるさと支援推進事業(ふるさと納税)

○子育て支援事業(出産・子育て応援交付金など)

○高齢者対策(高齢者生活福祉センター改修など)



松葉川コミュニティセンター「松葉の里」



農業支援住宅(米奥団地)

●特別会計

会計区分		歳入	歳出	差引収支	基金残高	町債残高
特別会計	国民健康保険事業	20億2,635万円	20億572万円	2,063万円	1億4,861万円	0万円
	国保大正診療所	3億8,015万円	3億8,015万円	0万円	0万円	3億118万円
	国保十和診療所	9,568万円	9,568万円	0万円	0万円	2,143万円
	大道へき地診療所	600万円	600万円	0万円	—	0万円
	後期高齢者医療事業	3億5,481万円	3億5,308万円	173万円	—	0万円
	介護保険事業	27億1,362万円	26億916万円	1億446万円	3億6,817万円	0万円
	特別養護老人ホーム窪川荘	3億8,126万円	3億8,126万円	0万円	0万円	0万円
	特別養護老人ホーム四万十荘	2億7,270万円	2億7,270万円	0万円	0万円	390万円

●企業会計

水道事業会計	歳入	歳出	差引収支	町債残高
収益的収支(消費税抜き)	5億4,507万円	5億3,325万円	1,182万円	27億4,143万円
資本的収支(消費税込み)	1億6,031万円	3億9,463万円	▲2億3,432万円	
下水道事業会計	歳入	歳出	差引収支	町債残高
収益的収支(消費税抜き)	8,022万円	7,962万円	60万円	2億79万円
資本的収支(消費税込み)	4,245万円	4,949万円	▲704万円	

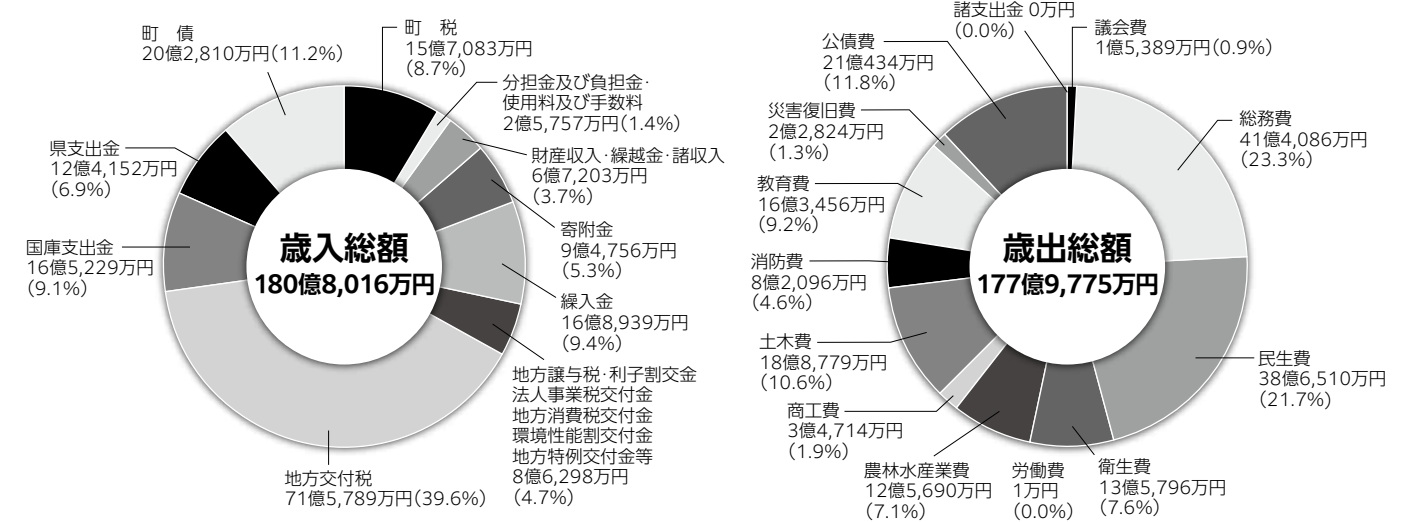
●町の財産

◇土地…2,417万1,296㎡ (うち山林 1,412万8,352㎡)	◇有価証券……………105万円
◇建物……………19万8,114㎡	◇出資権利……………5億2,755万円
◇推定立木……………71万5,542㎡	◇債権……………1億5,067万円
◇地上権……………3,394㎡	◇物品(自動車等)………233台
	◇物品(美術品等)………763点

詳細については、町ホームページ「四万十町の財政状況」コーナーで公表しています。



●一般会計

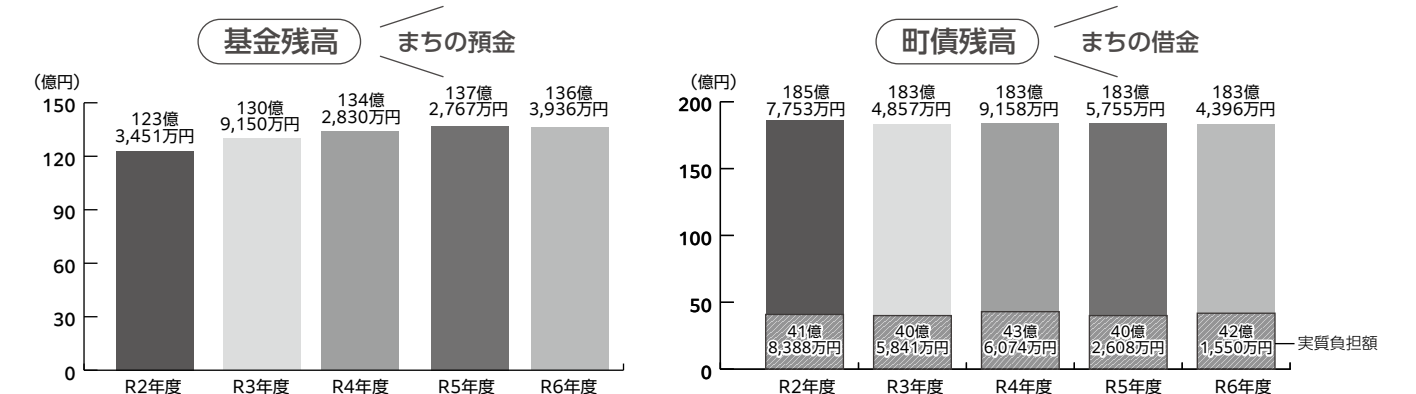


●一般会計における町民一人あたりに使われるお金(年間)

令和7年3月31日現在の人口 14,762人



●一般会計における基金残高と町債残高



令和6年度 決算まとめ

歳入	180億8,016万円
歳出	177億9,775万円
翌年度繰越	7,066万円
実質収支	2億1,175万円

【歳入】

繰入金が3億2,822万円、町債が1億8,720万円の増となった一方、国庫支出金が6億143万円、県支出金が7億3,637万円の減となるなど、歳入全体で8億5,479万円・4.5%の減となっています。

【歳出】

低所得世帯生活支援事業や松葉川コミュニティセンター整備事業を実施した一方、令和5年度実施の競争力強化生産総合対策事業や三島キャンプ場リニューアル事業の減により、歳出全体で5億9,220万円・3.2%の減少となっています。

家計でいう『貯金』にあたる積立基金は、前年度と比べ8,860万円減の133億145万円となり、『借金』にあたる町債の残高は、前年度と比べ1,359万円減の183億4,396万円となりました。ただし、町債残高のうち地方交付税で措置されるものを除く、町が税金などで支払う実質的な負担額は、42億1,550万円となっています。(上記グラフの網掛け部分)